

# 令和5年度 郷土づくりシンポジウム

## －「地域を守るインフラDXの取組みを学ぶ」－

主催：(一社)鳥取県測量設計業協会、国立大学法人鳥取大学

後援：国土交通省鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所  
鳥取県、公立鳥取環境大学、鳥取大学振興協力会、中国地質調査業協会  
鳥取県支部、(一社)日本補償コンサルタント協会中国支部鳥取県部会、  
鳥取県建設分野担い手確保・育成連携協議会

- ◆ 主旨：デジタル技術を活用して、公共サービスや働き方を変革し、安全・安心で豊かな暮らしを実現するものとして、インフラDXが進められている。産官学によるインフラDXの様々な取組みを学び、自らが関わる業務等の位置付けや役割を知り、インフラDXに関わるものとしての責任と自覚を認識する。
- ◆ 日時：令和5年10月25日(水) 13:00～17:00 (受付12:30～)
- ◆ 場所：倉吉未来中心 小ホール  
倉吉市駄経寺町 212-5 TEL 0858-23-5390
- ◆ 参加費：無料。(会場定員100名, Web視聴可)



### 《プログラム》

開会挨拶	(一社)鳥取県測量設計業協会 会長	澤 克生	13:00～13:15
来賓挨拶	国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所 所長 鳥取県県土整備部 部長	貴田 勝太郎 氏 小田原 聡志 氏	
【第1部】			
「建設コンサルタントの役割と魅力」	(一社)鳥取県測量設計業協会 (東・中・西部の高校等で出前講座)		13:15～13:45
	－ 休 憩 －		13:45～13:55
【第2部】			
「地域を守るインフラDXの取組みを学ぶ」			13:55～16:55
「富山市コンパクトシティ・スマートシティ」現地研修報告	(一社)鳥取県測量設計業協会 総務委員	生西 克徳	
「鳥取大学におけるインフラDXの取組み」	鳥取大学大学院工学研究科 教授	黒田 保 氏	
「DX時代におけるMRが切り拓く「橋守」技術者養成」	鳥取大学工学部 准教授	江本 久雄 氏	
「中国地方整備局でのインフラDXの取組」	国土交通省中国地方整備局企画部 建設情報・施工高度化技術調整官	樋野 義周 氏	
「とっとり建設DXの推進」	鳥取県県土整備部 部長	小田原 聡志 氏	
	質疑応答・意見交換		
閉会挨拶	(一社)鳥取県測量設計業協会 総務委員長	大西 幸人	16:55～17:00

※ このシンポジウムは、「鳥取県建設業魅力発信事業」です。設計、測量CPDの対象プログラムです。